

東郷120年の歩み ~TOGO 120 YEARS HISTORY~

1906年
明治39年

5月10日、諸和村と春木村が合併し、東郷村を創立

1907年
明治40年

諸和、春木の両尋常小学校を統合し、東郷尋常小学校が開校

1908年
明治41年

傍示本にご料地払下開墾のため鏡勘組合が結成され、開墾に着手

1909年
明治42年

名古屋の某中学校を春木字申下に移築し、小学校本館とする

1910年
明治43年

米々廻間池築造

1911年
明治44年

6月の暴風雨で、申下の小学校本館倒壊

1912年
明治45年
大正元年

瀬戸大府線の直線化と拡幅が始まる
諸輪信用組合設立

1913年
大正2年

青年夜学会を青年会と改称し、東郷村青年会が結成される

1914年
大正3年

諸輪信用組合に購買部・販売部が増設される

1915年
大正4年

東郷尋常小学校に高等科を併設し、東郷尋常高等小学校と改称する

1916年
大正5年

和合に初めて電灯がつき、まもなく各地区にも行きわたる

1917年
大正6年

手袋あみの家内工業が和合で始まる

1918年
大正7年

諸輪の境橋が鉄筋コンクリート造で架けかえられる

1919年
大正8年

村条例を制定し、区制を設け常設委員を区長と改称する

1920年
大正9年

東郷村信用販売購買組合が結成される

1921年
大正10年

本村人口3,200人、戸数660戸となる

1922年
大正11年

初めて電話が開通する

1923年
大正12年

瀬戸大府線が県道に指定される

1924年
大正13年

東郷少年赤十字団結成

1925年
大正14年

和合で初めて、ラジオ放送を
共同聴取する

1926年
大正15年
昭和元年

東郷村青年訓練所を東郷農業補習学
校に併設する

1927年
昭和2年

県道名古屋岡崎線の境橋が鉄筋コン
クリート造で架けかえられる

1928年
昭和3年

4月、桑樹電害を受け、養蚕掃立延
期される

1929年
昭和4年

和合ゴルフ場が開場する

1930年
昭和5年

9月、大雷電で、桑樹、稲等大被害

1931年
昭和6年

満州事変で本村からも応召兵が
出征する

1932年
昭和7年

前川橋が鉄筋コンクリート造で架け
かえられる

1933年
昭和8年

東郷速算学校が東郷高等速算学校と
改称される

1934年
昭和9年

明知諸輪線が拡幅される

1935年
昭和10年

春木郵便取扱所（後の春木郵便局）
が創設される

1936年
昭和11年

東郷村国防婦人会が結成される

1937年
昭和12年

役場新庁舎を総工費15,700円で新築
する

1938年
昭和13年

7月豪雨で作物・道路・橋などの
被害甚大、千子池修理

1939年
昭和14年

酪農組合が結成され、乳牛飼育農家
が増える

1940年
昭和15年

県道名古屋拳母線が舗装される

1941年
昭和16年

東郷尋常高等小学校を東郷村立国民
学校と改称する

1942年
昭和17年

白鳥神社が村社から郷社に昇格する

1943年
昭和18年

東郷村信用販売購買組合が東郷村農
業会と改称される

1944年
昭和19年

空襲の余波で爆弾が本村の諸所に落
下する

1945年
昭和20年

- 本村も艦載機の襲撃を受けるようになる
- 食糧確保のため、運動場もゴルフ場もサツマイモ畑に変わる
- 日華事変以来第二次大戦の本村戦没者は178柱となる

1946年
昭和21年

- 農地改革が断行される
- 東郷村商工会が設立される

1947年
昭和22年

- 東郷村選挙管理委員会設置
- 公選による初代村長として、小島鋤市が当選

1948年
昭和23年

東郷村農業会が改組され、東郷村農業協同組合と改称される

1949年
昭和24年

人権擁護委員設置

1951年
昭和26年

東郷村農業委員会、東郷村社会福祉協議会が発足する

1950年
昭和25年

中学校運動場が村民の勤労奉仕で完成する

1952年
昭和27年

東郷村教育委員会発足
愛知用水土地改良区設立

1953年
昭和28年

清安寺と大悟寺に保育園ができる

1954年
昭和29年

和合で初めて、テレビ放送を共同視聴する

1955年
昭和30年

本村人口5,400人、戸数1,000戸となる

1956年
昭和31年

白土地区が傍示本行政区から分離し、本村の第六区となる

1957年
昭和32年

祐福寺所蔵の画像二幅が県指定文化財となる

1958年
昭和33年

東郷村国民健康保険事業を開始する

1959年
昭和34年

- 愛知池着工
- 本村も伊勢湾台風で甚大な被害を受ける

1960年
昭和35年

東郷中学校体育館建築

1961年
昭和36年

村立東郷診療所開設

1962年
昭和37年

- 東郷小学校に本村初めてのプールができる
- 東郷村体育協会発足

1963年
昭和38年

小中学校共同の給食調理場ができる

1964年
昭和39年

特別養護老人ホーム東郷寮が開設される

1965年
昭和40年

県道名古屋岡崎線の舗装が完成する

1966年
昭和41年

東郷村広報の第1号を発行する

1967年
昭和42年

和合ヶ丘污水处理場が完成する

1968年
昭和43年

- 東郷村交通安全推進協議会が発足する
- 和合ヶ丘自治会と諸輪住宅自治会が発足

1969年
昭和44年

5月6日、本村人口10,000人に達する

1970年
昭和45年

- 4月1日町制施行、6月30日新庁舎完成し移転
- 町章が定まり、町旗に樹立する

1971年
昭和46年

東郷町消防団が全国表彰を受ける
(日本消防協会功績旗)

1972年
昭和47年

- 春木台小学校開校
- 学校給食共同調理場を新築移転

1973年
昭和48年

諸輪小学校開校

1974年
昭和49年

町の木にモッコクを、町の花にアヤマを定める

1975年
昭和50年

「広報とうごう」が毎月発行となる

1976年
昭和51年

音貝小学校開校

1977年
昭和52年

郷土資料館、老人憩の家が完成

1978年
昭和53年

- 高嶺小学校開校
- 東郷町文化協会発足

1979年
昭和54年

- 第1回町民納涼まつり開催
- 白鳥自治会と御岳自治会が発足
- 境川緑地公園が完成

1980年
昭和55年

- 国勢調査で人口増加率が県下トップとなる
- 春木台自治会と北山台自治会が発足

1981年
昭和56年

- 東郷町青少年健全育成会が発足
- 押草団地北自治会が発足

1982年
昭和57年

- 東郷町民会館が開館
- 押草団地南自治会が発足

1983年
昭和58年

第1回文化産業まつり開催

1984年
昭和59年

- 東郷町と三好町を結ぶ郡界橋が部田地内で完成
- 東郷町高齢者能力活用協会が発足

1985年
昭和60年

町民憲章「わたくしたちの誓い」制定

1986年
昭和61年

諸輪中学校完成

1987年
昭和62年

- 国道153号線バイパスが町内を開通
- 西白土区が発足

1988年
昭和63年

- 東郷診療所を新築
- 境川橋が完成

1989年
昭和64年
平成元年

- 福祉センター、西部児童館、老人憩の家開設
- 予算総額が100億円を超える

1990年
平成2年

東郷町総合体育館開設

1991年
平成3年

- 住民情報システム稼働
- 中部児童館開設
- 王滝村（長野県）との自治体間交流開始

1992年
平成4年

王滝村から雪のプレゼント開始

1993年
平成5年

東部児童館開設
東名三好インターチェンジ開通

1994年
平成6年

南部児童館開設
わかしゃち国体が愛知池で開催

1995年
平成7年

- 第1回町民レガッタ大会開催
- 在宅介護支援センター、老人訪問看護ステーション開設

1996年
平成8年

「涼松せせらぎの道」完成

1997年
平成9年

「広報とうごう」が300号突破

1998年
平成10年

- 部田山自治会が発足
- 粗大ごみ有料化開始

1999年
平成11年

美化センターにリサイクルプラザが開設

2000年
平成12年

- 情報公開制度スタート
- 巡回バス運行開始

2003年
平成15年

全国市町村交流レガッタ東郷大会開催

2004年
平成16年

イーストプラザいこまい館開館

2005年
平成17年

公設民営保育園（西部保育園）開園

2006年
平成18年

- 人口40,000人突破
- 東郷創立100周年記念式典

2007年
平成19年

- 東郷涼松土地区画整理組合設立
- 兵庫小学校開校
- 兵庫児童館が開設されたことで、全ての学区で児童館を整備完了

2008年
平成20年

兵庫小学校で町内初の放課後子ども教室を開所
（文部科学省推進事業モデル事業開始）

2009年
平成21年

- トレーニングジムを総合体育館からいこまい館に移設
- 御岳交番開所式
- 東郷涼松土地区画整理組合竣工
- とうごう農学校を開設
- 給食センター別館を新設

2010年
平成22年

- 町制施行40周年、植樹祭
- 女性の平均寿命が県内1位（87.4歳）、男性は県内2位（80.7歳）となる
- 特産品開発「愛²（あいあい）ブランド」誕生
- 東郷町企業立地促進条例制定

2011年
平成23年

- 清水自治会が発足
- 第5次東郷町総合計画策定
- 東郷町男女共同参画推進条例制定
- 愛知用水通水50周年記念植樹祭

2012年
平成24年

- 【県内初】入院・通院ともに医療費の自己負担分が無料となる「子ども医療費助成制度」を18歳まで拡大
- 東郷軽トラ市開始
- じゅんかい君車両新デザイン運行開始
- 町イメージキャラクター「トッピー」が誕生

2013年
平成25年

- 【県内初】不育症の治療費助成開始
- 病児保育・病後児保育を日進のおりど病院で開始、診療所2階では一時保育を開始

2014年
平成26年

- 東郷町自治基本条例施行
- 尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定を締結（日進市、みよし市、東郷町、豊明市）
- とうごう体操を発表
- 防災行政無線運用開始
- 東郷町子ども条例制定
- 第20回東郷町民レガッタ記念大会を開催
- いこまい館が厚生労働大臣の「運動型健康増進施設」に認定される
- 東郷中央土地区画整理組合設立

2015年
平成27年

- 児童発達支援事業所「ハーモニー」を新設
- 名古屋市緑区・天白区との交流を開始
- 小規模保育「ひよこルーム」を新設
- 春木台小学校で放課後子ども教室開校、町内すべての6小学校で開校
- とうごうチャンネル放送開始

2016年
平成28年

- 人口43,000人を超える
- 尾三地区自治体間連携協力に関する基本協定に長久手市が参加
- 東郷町人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
- 東郷町のX（旧：Twitter）「トッピーのつぶやき」開始
- 東郷町いじめ防止基本方針策定

2017年
平成29年

- 日進市、みよし市、東郷町、豊明市、長久手市が連携して行う航空写真撮影事業を開始
- 民設民営の留愛東郷保育園と東郷あやめ保育園が開園
- 日進・東郷消費生活センターを開設
- 県民茶会を開催
- 豊明市及び藤田保健衛生大学病院（現：藤田医科大学）と共同で、豊明東郷医療介護サポートセンターかけはしを開設

2018年
平成30年

- 全国高等学校総合体育大会のボート競技を愛知池漕艇場で開催
- 尾三消防組合、豊明市・長久手市消防が統合
- 愛知警察署の新庁舎が完成

2019年
平成31年
令和元年

- 平和都市宣言
- イクボス宣言
- 東郷町子ども議会開催
- 東郷町Instagramアカウントの運用開始
- 第14回愛知駅伝において、町村の部で初優勝

2020年
令和2年

- 町制施行50周年
- 春木台小学校がオーストラリア・ビクトリア州の姉妹提携校とオンライン交流
- 東郷町公式LINEアカウントの運用開始
- プロモーション動画「ちょうど級タウン東郷町」放映開始
- 三井不動産(株)の大型商業施設が開業

2021年
令和3年

- 第6次東郷町総合計画開始
- じゅんかい君のバスロケーションシステムの開始
- 上城さくら公園オープン

2022年
令和4年

- デマンドタクシー開始
- 町公式LINEでの住民票の写しの申請を開始
- 小学校水泳授業の民間業者への委託を開始

2023年
令和5年

- 学生医療費助成制度開始
- 太陽わごうこども園開園
- プラスチック資源の分別回収を開始
- 「オーガニックビレッジ」を宣言

2024年
令和6年

- 上鏡田公園オープン
- 第30回記念東郷町民レガッタ開催
- 第33回全国市町村交流レガッタにおいて、男女総合優勝

2025年
令和7年

- 町制施行55周年
- ひきこもり相談窓口「トモニ」開設
- 第34回全国市町村交流レガッタにおいて、男女総合優勝（2年連続）女子総合優勝
- 「東郷町議会議員及び町長等並びに職員のハラスメント防止及び排除に関する条例」を制定
- とうごう55フェスタ開催

2026年
令和8年

- 東郷創立120周年



東郷町イメージキャラクター
トッピー